デジタルビデオレコーダー

SHR-1010

操作用簡易マニュアル

目次

各部の名称とはたらき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

主な運用方法

１．基本画面を見る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

２．記録・・ 6

検索と再生

１．検索メニュー画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

２．日付と時間による検索・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

３．アラーム記録検索・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

４．再生・・ 10

５．メモリースティックへの映像のコピーおよびコピーした映像の再生・・・・・・・・ 11

故障かな？と思う前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

Q & A・・ 17

ホッコー株式会社

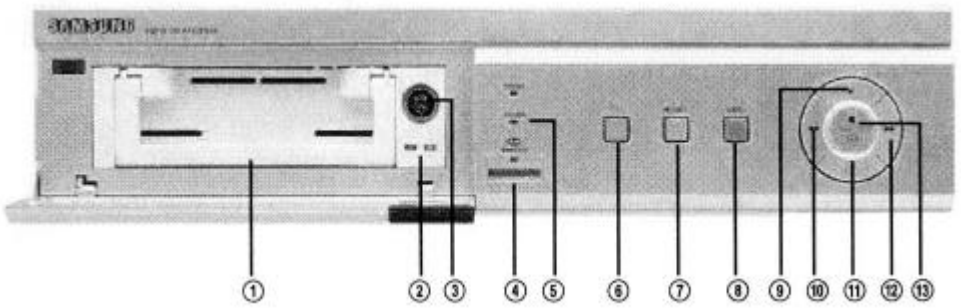
〒460-0006

名古屋市中区葵一丁目 27 番 24 号

TEL(052)935-7165

FAX(052)935-7035

各部の名称とはたらき



No.	名称		はたらき
①		ハードラック	ハードディスクの設置／取り外し用。 ハードディスクの交換を容易の行なえます。
②		ハードディスク LED	ハードディスクの状態を表示する LED です。 電源が正しく接続されており、正常なハードディスクのアクセス状態にあるかを確認できます。
③		ハードラック スティック	ハードラックにあるハードディスクをロックすることができます。
④		メモリースティック	本機に保存されているデータをメモリースティックに容易にバックアップできます。
⑤	POWER ALARM MEMORY STICK	状態表示 LED	システムの状態を表示します。 ・POWER：　電源が ON かどうかの確認 ・ALARM：　アラームが動作中かどうかの確認 ・MEMORY STICK：　メモリースティックへのデータのコピーを確認
⑥	REC	REC ボタン	ライブ映像を記録します。
⑦	PB/STILL	PB/STILL ボタン	記録されたデータを再生します。 再生中に画面を一時停止、または静止画面を表示します。
⑧	MENU	MENU ボタン	設定メニューを表示します。

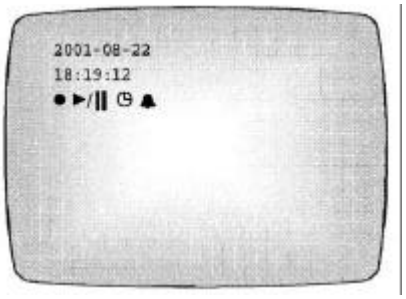
No.	名称		はたらき
⑨		上ボタン	メニューでカーソルを上に移動したり、メニューの詳細を設定する時の値を増やす際に使用します。静止画を再生方向にコマ送りする際にも使用します。
⑩		左ボタン	再生中に記録映像を巻き戻します。メニュー設定では選択されている値の左側の値に移動します。
⑪		下ボタン	メニューでカーソルを下に移動したり、メニューの詳細を設定する時の値を減らす際に使用します。静止画を逆再生方向にコマ送りする際にも使用します。
⑫		右ボタン	再生中に記録映像の早送りします。メニュー設定では選択されている値の右側の値に移動します。
⑬		STOP/ENTER ボタン	再生または記録を停止する際に“ STOP/ENTER ”ボタンを押して下さい。記録データを再生します。

主な運用方法

１．基本画面を見る

全画面を見る

全画面上に表示されるアイコンとその説明は下記の通りです。

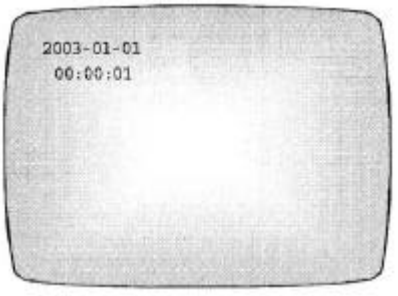


●	記録状態の時、●アイコンが点灯します。ただし、ライブ画面の状態では点灯しません。
🔔	アラームにより記録状態になると、🔔 アイコンが点灯します。
2001-08-22 18：19：12	設定されている現在の日付と時間を示します。
▶ ||	再生モードの時、▶アイコンが表示されます。一時停止状態の時は||アイコンに変わります。保存されているデータはいろいろな速さで再生できます。通常の速さ以外で再生すると▶▶▶▶|アイコンに変わり、同じように逆再生を行なうと ◀ アイコンが◀◀◀◀ アイコンに変わります。再生および逆再生スピードには“通常”、“倍速”、“高速”、“超高速”があります。
◷	本機がタイマーにより予約された記録モードの時、◷ アイコンが点灯します。
上記のシステム状態を表わすアイコンの表示位置は変更が可能で、上部または下部の左／右の端に表示するよう設定できます。（⑥OSD POSITION を選択し、CLOCK/DISPLAY MODE SET UP メニューから T/L、T/R、B/L、B/R を選んで下さい。）詳しくは取扱説明書 P.36 を参照して下さい。	

ライブ画面を見る

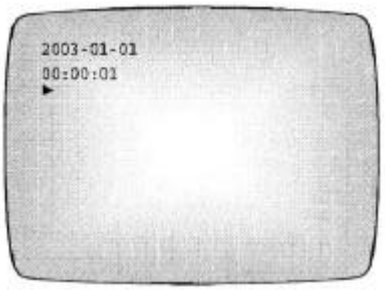
通常ライブ画面は次のようになります。

・設定された現在の日付・時刻を表示します。



再生画面を見る

通常の再生画面は次のようになります。



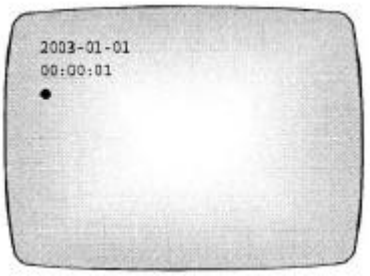
2003-01-01 00：00：01	現在再生されているデータが記録された日付と時間を表わしています。
▶	再生モードの時、▶ アイコンが表示されます。一時停止状態の時は||アイコンに変わります。保存されているデータはいろいろな速さで再生できます。通常の速さ以外で再生すると▶▶▶▶|アイコンに変わり、同じように逆再生を行なうと◀ アイコンが◀◀◀◀ アイコンに変わります。再生および逆再生スピードには“通常”、“倍速”、“高速”、“超高速”があります。

２．記録

メニュー画面から“RECORD MODE SETUP”、“ALARM RECORD SETUP”、“TIMER RECORD SETUP”をあらかじめ設定しておくと、設定に応じたスケジュールやイベントで映像が記録されます。詳しい設定方法については取扱説明書（P.31～）を参照して下さい。

①現在の映像を記録

現在の映像を記録するには REC（ REC ）ボタンを押して下さい。REC（ REC ）ボタンが点灯して、記録を開始し、画面には右のメッセージが表示されます。記録に関連する設定は RECORD MODE SETUP メニューで行なえます。



メモ

本機は再生しながらの記録は行なえません。

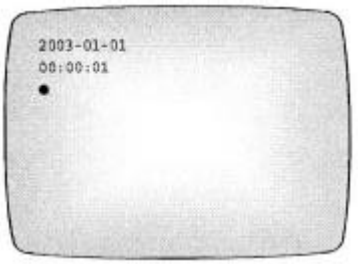
－ ライブ画面モード、再生モードのいずれの時でも記録が可能です。ただし、ライブ画面モードの時は、現在表示されているライブ画面が記録されますが、再生モードの時は現在再生されている画面とは別に、現在入力されている映像が記録されます。

－ メニューが表示されている間は REC（ REC ）ボタンを押しても記録を開始しません。記録を開始するには、まずメニューを終了して下さい。

記録中に入力されている映像信号が遮断されると、記録が停止します。ただし、映像信号が再度入力されると、本機がそれを認識し記録を再開します。入力ポートに映像信号を接続せずに REC（ REC ）ボタンを押しても記録は行なわれません。

②記録停止

記録を停止するには STOP/ENTER（ ■/↵ ）ボタンを押して下さい。REC（ REC ）ボタンが消灯し、画面がライブモードに切り替わり、記録を停止します。



メモ

記録中は MENU ボタンを押しても、メニュー画面は表示されません。記録中にメニューボタンを押すと、下記のメッセージが表示されます。メニュー画面を見るには、記録を停止して下さい。

検索と再生

１．検索メニュー画面

検索メニューへの移行

記録したデータを検索するには、再生中に MENU（ MENU ）ボタンを押して下さい。右の画面が表示されます。

メモ

- 再生モードの時のみ記録データを検索できます。
- 再生モード中に、再生するために記録データを検索すると、どのデータが直前に再生されたかに関わらず、新たに検索されたデータが再生されます。
- メニューモード画面の時に SEARCH ボタンを押しても検索メニューは表示されません。検索メニューに移行するにはまずメニューを終了して下さい。

メニューの移動

UP（ ▲ ）または DOWN（ ▼ ）ボタンを使って、ご希望のメニュー項目に移動して下さい。選択された項目が反転して表示されます。次に STOP/ENTER（ ■/↵ ）ボタンを押してサブメニューに移行して下さい。サブメニューにおいて、記録したデータからデータ検索または選択のための照会事項を入力して、ご希望のデータを再生することができます。

検索条件入力およびリスト項目選択

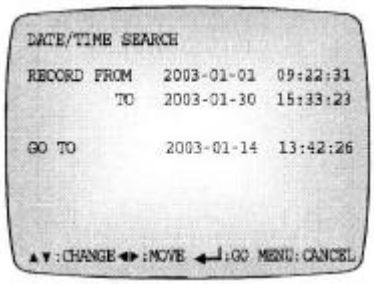
“DATA & TIME SEARCH”または“ALRM EVENT SEARCH”メニューからデータ検索のための条件を入力して選択してさい。検索条件入力の方法またはリストからの該当項目の選択は通常メニューのものと同様になります。

１つ上のメニューへの移動とメニューの終了

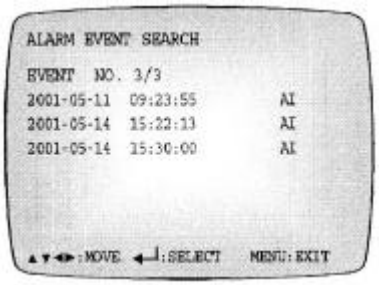
１つ下のメニューから上のメニューへ移動してメニューを終了するには MENU ボタンを押して下さい。

各メニュー項目

①時計／表示モード設定



③アラームイベント検索



⚠ **注意**

- DATE & TIME SEARCH メニューに移行した際は現在の日付および時刻は DATE および TIME フィールドに表示されます。記録したデータを検索するにはご希望の日付および時刻を入力して下さい。

- 工場から出荷される際にはデータがないため、RECORD EVENT SEARCH、ALARM EVENT SEARCH、POWER EVENT SEARCH LIST メニューに移行しても、リストは表示されません。

２．日付と時間による検索

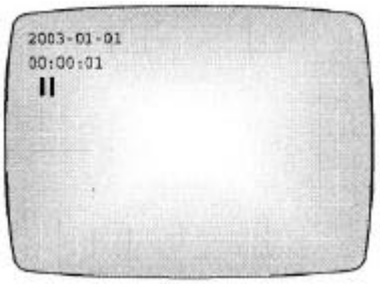
GO TO:

左または右（ ◀◀ ／ ▶▶ ）ボタンを押して検索する「年／月／日／時／分／秒」の項目に移動し、上または下（ ▲ ／ ▼ ）を押して設定する「年／月／日／時／分／秒」の値を指定して下さい。

次に STOP/ENTER（ ■/↵ ）ボタンを押して検索する画像に移動して下さい。

PB/STILL（ PB/STILL ）ボタンのライトが点灯しているの確認してボタンを押し、検索する部分を再生して下さい。

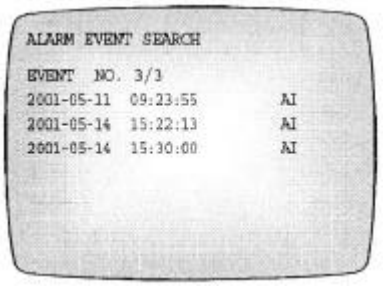
再生を停止するには STOP/ENTER（ ■/↵ ）ボタンを押してして下さい。PB/STILL（ PB/STILL ）ボタンを押すと、右のような表示になり画面が一時停止します。



指定した検索日付・時刻に記録データがない場合、青色の背景画面に“NO DATA”というメッセージが表示されます。

３．アラーム記録検索

ハードディスクに記録されたデータのうち、アラームが発生した際に記録されたデータのリストが記録開始時間に基づいて表示されます。

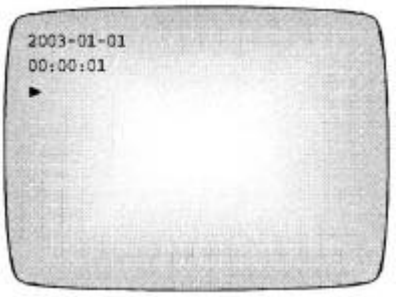


メモ

記録されたデータのリストが画面に表示されない場合、リストを見るためには左（ ◀◀ ）または右（ ▶▶ ）ボタンを押して下さい。左（ ◀◀ ）ボタンを押すと１つ前のページに、右ボタン（ ▶▶ ）を押すと次のページに移動します。

４．再生

ハードディスクに記録されたデータをすぐに再生するには PB/STILL（ PB/STILL ）ボタンを押して下さい。PB/STILL（ PB/STILL ）ボタンが点灯し、右の画面が表示され、記録データの最初から再生を開始します。

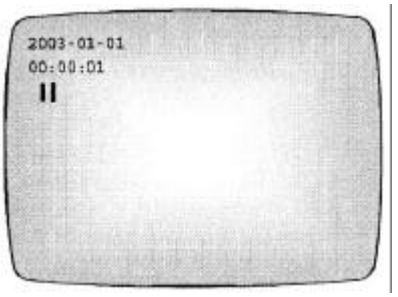


メモ

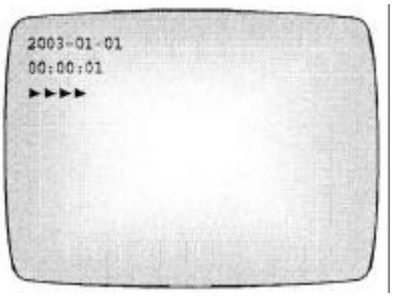
－ 本機がライブ画面モードの時のみデータが再生されます。

－ メニュー画面の時は PB/STILL（ PB/STILL ）ボタンを押しても再生を開始しません。再生を開始するにはメニュー画面を終了して下さい。

再生を止めるには STOP/ENTER（ ■/↵ ）ボタンを押して下さい。PB/STILL（ PB/STILL ）ボタンを押すと、最後に停止されたところから再生を再開します。再生中にデータがハードディスクの最後まで来て、再生するデータがなくなると、画面は静止したままになります。



再生中に PB/STILL（ PB/STILL ）ボタンを押すと、PB/STILL（ PB/STILL ）ボタンが点灯して一時静止状態になります。この時に左（ ◀◀ ）または右（ ▶▶ ）ボタン押すと、「通常」、「２倍速」、「高速」、「超高速」、で再生スピードが変わります。再生スピードは画面上に表示されます。
２倍速の時に右（ ▶▶ ）ボタンを押すと再生スピードが速くなります。左（ ◀◀ ）ボタンを押すと、再生スピードが遅くなります。



通常の再生に戻るには、PB/STILL（ PB/STILL ）ボタンを押して下さい。

フィールド単位で見る

再生または逆再生においてフィールドごとに静止画面を見るには、一時静止状態の時に上（ ▲ ）または下（ ▼ ）ボタンを押して下さい。フィールド単位の静止画面を見ている時、音声は再生されません。
この時に右（ ▶▶ ）または左（ ◀◀ ）ボタン押すと１フレームごとの静止画面を見ることができます。通常の再生に戻るには、PB/STILL（ PB/STILL ）ボタンを押して下さい。

メモ

再生中は MENU ボタンを押してもメニュー画面は表示されません。メニュー画面を見るには再生を止めて下さい。再生中に MENU（ MENU ）ボタンを押すと、下の画面が表示されます。

５.メモリースティックへの映像のコピーおよびコピーした映像の再生

IMAGE COPY（映像のコピー）には下記のメニュー項目があります。

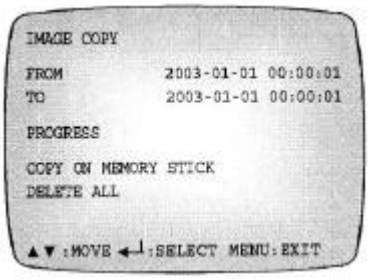


IMAGE COPY ではメモリースティックを通して記録された映像をコピーまたは再生します。FROM の行にカーソルを置き、STOP/ENTER（ ■/↵ ）ボタンを押して下さい。

①REC FROM

ハードディスクに保存された最初のデータ記録開始時刻です。

②REC TO

ハードディスクに保存された最後のデータ記録終了時刻です。

③FROM

コピーする映像の開始の年／月／日／時／分／秒を設定します。

④TO

コピーする映像の終了の年／月／日／時／分／秒を設定します。

⑤COPY ON MEMORY STICK

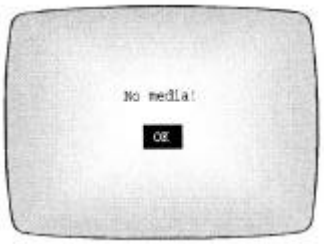
選択された IMAGE COPY の項目を COPY ON MEMORY STICK に選択して下さい。下記のメッセージが表示されて、コピーを開始します。

- Searching copy : **メモリースティックを検索**
- Searching image data : **コピーされた映像を検索**
- Preparing copy : **映像のコピーの準備**
- COPYING.....(0%～100%) : **コピーの進行状況を表示（0%～100%）**
- Closing copy device : **映像のコピーの終了**
- Copy is completed : **コピーされた映像が実行ファイルに保存**

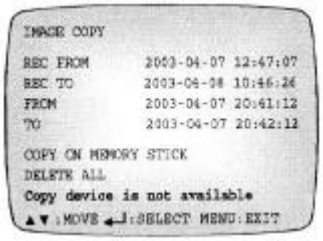
⚠ 注意

“Copy is completed.”（コピーが完了しました）というメッセージが表示されたら、MENUボタンを押して、メニューに戻り、メモリースティックを取り出して下さい。メモリースティックを挿入したまま再生を行なうとデータを破損するおそれがあります。

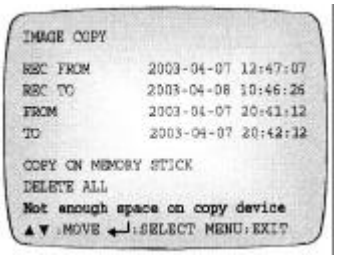
メモリースティックを挿入せずにコピーを行なおうとすると、“No Media!”（メモリースティックがありません）というメッセージが表示されます。



OKを選択すると、“Copy Device is not available”（コピーする媒体が利用できません）というメッセージが表示されます。



メモリースティックの空き容量がコピーしたいデータのサイズよりも少ない場合、“Not enough space on copy device”（コピーする媒体に十分な空きスペースがありません）というメッセージが表示されますので、コピーする時間を短くするか、メモリースティックを容量の大きいものと交換して下さい。

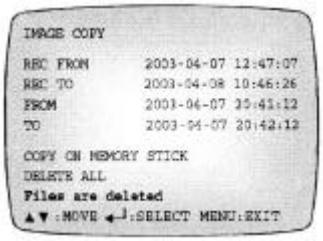


⑥DELETE ALL

コピーされた全ての映像を削除します。

“This will delete all files in the media. Proceed?”（メモリースティックに保存されている全てのデータを削除しますか？）というメッセージが表示されます。

“YES”を選択するとメモリースティックに保存されている全てのデータが削除され、“Files are deleted”（ファイルが削除されました）というメッセージが表示されます。



⚠ 注意

全てのデータが一度に削除されてしまいますので注意して下さい。

コピーされた映像を再生するには下記の要領で行なって下さい。

SHR-1010 からメモリースティックを取り外して下さい。

（* “Copy is completed”というメッセージが表示されたら、MENU（ MENU ）ボタンを押してメニューに戻り、メモリースティックを取り出して下さい。メモリースティックを挿入したまま再生を行なうとデータを破損するおそれがあります。）

映像がコピーされているメモリースティックをパソコンに接続されているメモリースティックリーダーにセットして下さい。映像がコピーされているファイルをダブルクリックすると専用のプログラムが起動します。コピーされた映像を見るのに特別なソフトウェアをインストールする必要はありません。コピーされた映像に再生プログラムが含まれています。

⚠ 注意

映像をコピーするには８MB～１２８MB のメモリースティックを使用して下さい。

- PRINT（印刷）
  再生中または一時停止中の画面を印刷します。
- SAVE（保存）
  再生中または一時停止中の画面を取り込み、保存できます。
- RECORD
  バックアップされたデータの開始および終了時刻を表示します。

- ENCRYPTION

  コピーされたデータがハードディスク本体に保存されていたデータを改ざんしたものかどうかを表示します。“WRONG”と表示された時はコピーされたデータが改ざんされています。
- TIME

  再生中のデータの時間を表わします。
- IMAGE SEARCH

  現在再生中のデータの全データに対する相関位置を表わします。
- PLAYBACK FUNCTION

  再生、逆再生、一時停止、早送り、巻き戻しを含む全てのデータ再生機能を操作できます。フレーム単位に映像を見ることができ、また映像の始めおよび終わりに行くこともできます。
- BRIGHTNESS CONTROL SLIDE BAR

  画面の明るさを調整できます。“Revert Button”を押すと明るさは初期値に戻ります。
- OSD BUTTON

  再生または一時停止中に OSD（オンスクリーンディスプレイ）情報を画面に表示します。ボタンを押すごとに、時間を表示・非表示で切り替えます。

故障かな？と思う前に

本機の調子がおかしいと思われた時、サービスセンターやお買い上げ店に連絡する前に下記の表をご確認下さい。

トラブル	確認事項
・電源が供給されない ・本機前面の電源 LED が消えたままで本機が作動しない	－本機背面の電源ケーブルおよび電源コネクターを確認して下さい。
・電源供給後、画面が真っ暗である ・起動後、画面が青い	－本機とモニターの電源ケーブルの接続と電源の ON/OFF を確認して下さい。 －カメラ出力ポートと本機の映像入力ポートの接続、本機の映像出力ポートとモニターの映像入力ポートの接続を確認して下さい。 －カメラの出力を確認して下さい。 －BNC ケーブルが本機に接続されているか確認して下さい。
・電源を供給して、メニュー画面が起動後、先に進めない	－調査、修理の必要がありますのでお買い上げ店かサービスセンターに連絡して下さい。
・音声が出ない	－マイクの出力ポートと本機の音声入力ポートの接続、本機の音声出力ポートとモニターの音声入力ポートの接続を確認して下さい。 －音声信号出力を確認して下さい。 －接続しているケーブルを確認して下さい。
・記録できない ・REC ボタンが記録作動状態にならない	－入力信号がないと本機は記録を行なえません。 カメラ出力がきちんと接続されているか確認して下さい。 －RECORD MODE SETUP メニューの DISK END MODE が STOP に設定されていると、ハードディスクの空き容量が表示されます。空き容量が 0%だと記録を開始できません。 －上記の状態で記録を開始するには、RECORD MODE SETUP メニューの DISK END MODE を CONTINUE に設定して REC（ REC ）ボタンを押して下さい。 －DISK END MODE が STOP にされている間に記録を開始するには SYSTEM SETUP メニューの CLEAR ALL DATA を ON に設定し、メニューを終了して下さい。全データが削除されたら、REC（ REC ）ボタンを押して記録を開始して下さい。ただし、削除されたデータは二度と復活しませんので、削除前によく確認して下さい。

トラブル	確認事項
・マルチプレクサに接続したら正しく記録および再生が行なえない	－マルチプレクサ映像出力ポートと本機の映像入力ポート、本機の映像出力ポートとマルチプレクサの映像入力ポートを確認して下さい。 －本機のトリガー出力ポート（Trigger Out）とマルチプレクサの接続を確認して下さい。 －マルチプレクサの詳細については、マルチプレクサの取扱説明書をご覧下さい。
・再生中、音声が出ない	－PICTURE RATE が 10.00FPS（NTSC）以下に設定されている場合、音声は記録できません。音声を記録するには PICTURE RATE を 15.00FPS 以上に設定して下さい。 －静止画面、高速または低速による再生では音声は出ません。
・再生中画面が縦方向に乱れる	－高速または低速で記録または再生が行なわれるとしばしば起こる現象で異常ではありません。
・再生中の映像と音声の隔たり	－標準規格の範囲内で異常ではありません。
・再生中画面が歪む（正常に再生されない）	－本機は NTSC および PAL の両方の信号を入力映像信号に伝送します。 －もし過去に記録されたデータが NTSC であるにもかかわらず本機の現在の設定が PAL 信号用に設定されている場合、または逆の場合、画面は過去に記録された映像の影響により正しく再生されません。 正常なデータを読み取るには、本機の電源を切り、入力ポートに以前に記録されたデータと種類の同じ信号を接続してから本機を再起動して下さい。データの読み取りが正しい状態で行なわれます。

Q & A

Q	A
・記録中電源が遮断された後も記録は行なわれますか？	－電源が供給されなければ、本機は記録を行なえません。ただし、電源が遮断される前に記録が行なわれていた場合、電源が供給され次第、記録を再開します。
・記録中、入力映像信号が遮断されるとどうなりますか？	－入力映像信号がないと、本機は記録を継続できません。ただし、正常な入力映像信号が供給されると、記録を再開します。
・本機が予約記録モード状態にある時、記録を停止するにはどうしたらいいですか？	－STOP/ENTER ）ボタンを押して下さい。
・パスワードを忘れてしまった場合、どうしたらいいですか？	－パスワードを忘れてしまった場合はファクトリーリセットを行なって下さい。パスワードが初期値に戻ります。ファクトリーリセットの詳細については取扱説明書 P.27 を参照して下さい。